

長良川沿いで元旦マラソン



一斉にスタートする参加者＝岐阜市長良福光、長良川公園

参加者は冬の澄んだ空気のか、川沿いの景色を眺めながら思い思いのペースで駆けた。伊勢エビのコスプレをした人や恐竜のかぶり物をした親子などもあり、会場を和ませた。

30回の節目を記念し、開会式では羽島市を拠点に活動する歌手大城バネサさんが国歌を独唱。10キロは柴橋正直岐阜市長、5キロは大城さんがスタートを務めた。昨年に続き、国内外で慈善事業を行う羽島市の国際クラブ(青山るみ理事長)が協賛した。

第30回ぎふ元旦マラソン大会が1日朝、岐阜市長良福光の長良川公園を発着点に開かれ、県内外から参加した627人が子年の走り初めを楽しんだ。

大会は、NPO法人ぎふ長良川走ろう会(高橋睦理事長)と岐阜新聞社、岐阜放送が主催。長良川右岸を往復する10キロ、5キロの2部門で、北海道から沖縄県までの1～92歳がエントリーした。



国歌を独唱する大城バネサさん＝同

子年号砲

県内外627人、景色眺め駆ける